

乳 腺 外 科

1. 目的

乳癌の診断、治療を中心に乳腺疾患に対する最新の知識、技術を身に着けるとともに、人格的にも信頼される乳腺専門医を育成する。

2. 指導医

教授・基幹分野長 明石定子
准講師 野口英一郎

3. 研修施設

基幹施設：東京女子医科大学病院 乳腺外科

研修協力施設：

東京女子医科大学附属八千代医療センター
昭和大学病院
埼玉石心会病院

4. 研修カリキュラム

A：一般目標

知識、技術の習得に努めるとともに協調性があり信頼される臨床医を目指す。

B：行動目標

- 1) 新しい診療ガイドライン、診療情報を知識として持つ。
- 2) 超音波、針生検などの検査技術を習得する。
- 3) 術前・術後管理を習得する。
- 4) 手術の助手、術者として手術手技を習得する。
- 5) カンファレンスでの討論に参加する。
- 5) 学会に参加し発表する。発表内容を論文化し投稿する。
- 6) 外科専門医、乳腺専門医を取得する。
- 7) 研究テーマを決め学位を取得する
- 8) 学生、後輩の指導ができる。
- 9) 周囲との協調、チームワークに配慮し楽しく仕事ができる。

C：年次別研修スケジュールと研修内容概略

	研修場所	研修内容
1年	基幹施設	外科後期研修(術前術後管理、手術、検査手技) 外科専門研修プログラム(消化器外科、呼吸器外科、心臓血管外科)
2年	基幹施設	マンモグラフィ読影医取得、学会発表
3年	研修病院	外科後期研修(術前術後管理、手術、検査手技) 外科専門医、乳腺認定医、がん治療認定医取得、学会発表
4年	研修病院	大学院進学
5年	基幹施設	外科後期研修(術前術後管理、手術、検査手技) 乳腺専門医取得、学会発表、臨床研究

D：基幹施設での週間予定

	研修内容
月	術前カンファレンス 手術、病棟、外来、検査
火	病棟、外来、検査
水	手術、病棟、外来、検査
木	病棟、外来、検査
金	術前カンファレンス、乳腺合同カンファレンス(月1回) 手術、病棟、外来、検査
土	術後・再発カンファレンス(月1回) 病棟

E：評価

指導医から適宜、評価・指導を受ける。

5. 後期臨床研修終了後の進路

東京女子医科大学乳腺外科に助手もしくは助教として就職が可能である。希望に応じ、国内・海外留学も応相談。

6. 学位

大学院入学者は4年間で修了し学位取得が可能である。

大学院に進学しない場合でも、指導のもとで研究を行い研究論文を作成し、学位を申請・取得することが可能である。

7. 専門医

日本外科学会外科専門医、日本乳癌学会乳腺認定医、日本乳腺学会乳腺専門医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、日本乳がん検診精度管理中央機構マンモグラフィ読影認定医取得が可能である。

8. 問い合わせ先

〒162-8666 東京都新宿区河田町 8-1 東京女子医科大学 乳腺外科

医局長 塚田弘子

E-mail : tsukada.hiroko@twmu.ac.jp

TEL : 03-3353-8111 (医局 : 37213)

FAX : 03-5269-7617 (医局)

ホームページ : https://www.twmu.ac.jp/hospital/breast_surgery/